※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１４

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	社会福祉基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「社会福祉基礎」　（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会福祉に関心を持ち、積極的に取り組みましょう。
・社会的に弱い人々（高齢者・障がい者・子ども）も尊厳ある存在であることを理解し、それらの人々の身体的・精神的理解につとめ、私たちには何が出来るのかを考えていきましょう。
・「㋐つうに　㋑らせる　㋒あわせ」の意味を知り、社会的に弱い人々にとって、また、あなたにとってこの言葉の持つ意味を考えていきましょう。
・生活の様々な現実や課題について考え、理解を深め、知識を身につけましょう。また、友だちの考えを聴き、多様な考え方を学び、自分の考えを持ちましょう。
・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身につけましょう。

２　学習の到達目標

１．社会福祉に関する基礎的な知識と技術を習得し、社会構造の変容やライフスタイルの変化が社会福祉の進展にどのような影響を及ぼしているか考える力を身に付ける。
２．現代社会における社会福祉の意義や役割などについて理解し、社会福祉の基本的な見方や考える力を身に付ける。
３．社会福祉の歴史を学び、現代社会における社会福祉の意義や役割を考える力を身に付ける。
４．対人援助の技術や多様な社会的支援について理解し、社会福祉制度の基礎的な理解のもと、社会福祉に関する諸課題を主体的に解決し、社会福祉の向上を図る能力を身に付ける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会福祉の実践において必要な知識について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。自立生活支援や社会福祉の考え方を把握し、社会福祉に課する基礎的な知識を身に付けるとともに社会福祉の理念と意義・役割を理解している。	社会福祉の展開に関する諸問題を発見し、支援者としての倫理観をふまえて、合理的かつ創造的に解決をする力を身に付けている。また、社会構造の変容・ライフスタイルの変化がどのように社会福祉の進展に影響し、そこから派生する諸問題の解決に向け、創意あふれる考えを導き出し表現する能力を身に付けている。	健全で持続的な社会をめざして自ら学び、社会福祉の創造を発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。また、社会福祉に対する関心を高め、福祉社会が抱える課題に意欲を持って目を向けるとともに、社会福祉の向上を図る創造的、実践的な態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	第1編 社会福祉の理念と意義	第1章　生活と福祉 1. 少子高齢化と人口減少に向かう日本 2. 家族を働き方の変化 3. 人の一生と社会福祉 第2章　社会福祉の理念	a:進行する少子高齢化と人口減少の中での社会福祉が担う役割を考察する b:家族形態の多様化や女性の社会進出の動きと、それに伴う社会政策を理解し、今後の家族のあり方を考察する c:時代の変化に伴うライフコースの多様化について理解し、個人の人生における社会福祉政策との関りを考察する。	定期考査	定期考査 プリント	プリント 振り返りのプリント
前期期末	第3編 生活を支える社会福祉・社会保障制度	第4章　高齢者福祉と介護保険制度 1. 日本が直面する人口構造の高齢化 2. 高齢者の生きがいと健康づくりに向けて 3. 介護保険制度の誕生 4. 高齢者の在宅サービス 5. 認知症ケアの充実に向けて 6. 高齢者福祉の将来～地域包括ケアシステムの実現に向けて～	a:日本の高齢化の特徴や実態について理解し、それらの課題について学ぶ。また介護保険制度が創設された流れや目的について理解し、制度の概要について学ぶ。 b:慢性疾患が介護要因になることが多い高齢者の身体的特徴について学ぶ。 c:高齢者福祉が抱える課題について理解し、今後の高齢者福祉の発展に必要な地域包括ケアシステムのあり方を考察する。	定期考査	定期考査 プリント	プリント 振り返りのプリント
		第3章　障害者福祉 1. 障がい者福祉とは 2. 障害の社会モデルとICF 3. 障害者福祉の理念	a:障害者基本法における障害者の定義を理解し、社会生活でのバリアについて考察する。また、障害者の生活に関して、社	定期考査	定期考査 プリント	プリント 振り返りのプリント

※令和４年度以降入学生用

後期中間		4. 身体障害者の現状と支援 5. 知的障害者の現状と支援 6. 精神障害者の現状と支援 7. 発達障害者の現状と支援 8. 障害者福祉の今後のあり方	会モデルを用いた ICF について学ぶ。 b:障害者福祉の理念として、ノーマライゼーションの理念や自立生活運動の理念を理解し、障害者の生活に関する課題について考察する c:身体障害者・知的障害者・精神障害者の生活に関するニーズやその支援について考察する。また、発達障害者に対する支援体制を理解し、多様化する課題やニーズにどのように向き合うかを学ぶ。			
後期期末	第2編　社会福祉の歴史と次代の展望	第1章　諸外国における社会福祉 １．社会福祉の歴史 ２．イギリスにおける社会福祉の発展・福祉国家の登場とあゆみ 3. アメリカにおける社会福祉の発展 4. 北欧の社会福祉(スウエーデン･デンマーク) 第２章　日本における社会福祉	a:貧困対策をしての救貧法や民間慈善事業の発展を経て、福祉国家の誕生の流れを学ぶ。貧困の概念が整理されることで経済面だけでなく個別支援の重要性が認識され始めたことや福祉のサービス化や子どもの貧困に関する取り組みが日本に大きな影響を与えていることを学ぶ、 b:ソーシャルワークの源流となった取り組みや社会保障制度の誕生･様残な福祉改革を学ぶ c:スウエーデンの先進福祉国家への変遷の様子や北欧から発信されたノーマライゼーションの理念を理解し、北欧の取り組みをふまえて、今後の福祉のあり方を考察する。	定期考査	定期考査 プリント	プリント 振り返りのプリント

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度